

# かつしか 区議会だより

## 第1回定例会

2月	15日	本会議（議案の付託等） 予算審査特別委員会
	16・17・20・22日	常任委員会（建設環境、保健福祉、文教、総務）
	24日	議会運営委員会
	27日	本会議（代表質問・一般質問）
	28日	本会議（一般質問、議案の付託・議決等）
3月	3・6～9・13日	予算審査特別委員会
	14～16・20日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	22～24日	特別委員会（区民サービス向上対策、危機管理対策、都市基盤整備）
	28日	議会運営委員会
	29日	本会議（議案の付託・議決等） 常任委員会（総務、保健福祉） 議会運営委員会

主な内容 2・3面…代表質問 3・4面…一般質問 5～7面…予算特集 8面…可決された議案ほか

No.257 令和5年（2023年） 4月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



新小岩公園の桜並木（3月22日撮影）

## 令和5年度予算が成立

今回の定例会では、区長の所信表明を受け、4会派からの代表質問と、7名の議員から一般質問が行われました。また、令和5年度葛飾区一般会計予算をはじめとする区長提出議案45件と葛飾区議会の個人情報保護に関する条例など、議員提出議案6件が可決されました。

## 可決された意見書（要旨）

今回の定例会では次の意見書3件を可決し、関係機関に送付しました。  
（件名の下の☞は意見の分かれた意見書です。各会派の賛否は8面に掲載）

### 新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書

政府に対し、新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々に寄り添い、一人一人の日常を守るために、次の事項について積極的な取り組みを強く求める。

- ① 新型コロナウイルス感染症の後遺症の発生状況について、非常に近い症状の筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群（ME/CFS）との関連も含めた実態調査を推進すること。
- ② 一部医療機関で実施されているBスポット療法（EAT・上咽頭擦過療法）等の検証を進めるとともに、療法の標準化により、後遺症に対応できる医療機関や相談窓口を拡充すること。
- ③ 自己免疫疾患との関連など、新型コロナウイルス感染症による後遺症の原因究明と新たな治療法の確立に向けた研究予算を確保すること。

### 地域のグリーン・トランスフォーメーション（GX）の促進を求める意見書

政府に対し、飛躍的な省エネと革新的な創エネによる地域のGXで、新しい経済成長を実現するために、次の事項に総力をあげて取り組むことを強く求める。

- ① 各家庭の省エネ促進に向けて、関係官庁で連携し、省エネ効果の高い断熱窓への改修など住宅の省エネ化や、太陽光発電と蓄電池を組み合わせた電力の自給自足への支援を強化すること。
- ② 天候に左右されて出力変動が起きる再生可能エネルギーの特性を補うため、蓄電池の大容量化・低コスト化とともに、余剰電気を水素で蓄えること等を可能とするための研究開発を加速すること。
- ③ 家庭向けのヒートポンプ給湯器や家庭用燃料電池など、また産業向けの産業用ヒートポンプやコージェネレーションなど、熱需要の脱炭素化・熱の有効利用に向けた設備等の導入を促進すること。
- ④ 2030年代後半に想定される太陽光パネルの大量廃棄に備え、廃棄や再生の施設整備への投資の促進や太陽光発電施設の維持管理や更新など、再生エネによる電力供給量を確保するための制度的措置を検討すること。
- ⑤ 「系統整備」には莫大な資金が必要となるため、資金調達等が可能となる環境整備をすること。さらに、期間短縮や経済合理性の観点から、より効率的な送電システムの整備への技術開発を強化すること。

### 認知症の人や家族も安心な社会の構築を求める意見書

国会及び政府に対し、認知症の人や家族も安心して暮らせる地域の構築のために、また認知症の人や家族の困難を最小限に抑えるために、次の事項について特段の取り組みを強く求める。

- ① 認知症の人に初期の段階から家族や周囲の人々が適切に対応するため、認知症サポーター等の育成促進や、身近な薬局や介護施設等への相談窓口の開設を支援すること。
- ② 認知症の重症化抑制や認知機能の維持のため、当事者や家族との連携を重視し、薬や対処法等の研究開発体制を強化すること。
- ③ 認知症グループホームへの低所得者や圏域外の人々も含めた入所の仕組みづくりなど、認知症の人と家族に寄り添う制度を整備すること。
- ④ 認知症のリスク低減につながる生活習慣や栄養補給など、国民の日常をサポートする知識や情報を提供する体制を整備すること。
- ⑤ 認知症に対する施策を国と地域が一体となって総合的かつ体系的に推進するため、「（仮称）認知症基本法」を整備すること。

## 可決された議案

議案名下の☞は意見の分かれた議案（各会派の賛否は8面参照）

### 【区長提出議案 45件】

### 予算 9件

- ▼令和5年度一般会計予算分
- ▼令和5年度国民健康保険事業特別会計予算分
- ▼令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算
- ▼令和5年度介護保険事業特別会計予算

### 分

- ▼令和5年度用地特別会計予算分
- ▼令和5年度駐車場事業特別会計予算分

### 分

- ▼令和4年度一般会計補正予算（第5号）分
- 歳入歳出にそれぞれ126億3千258万3千円を追加し、予算総額を2千526億4千822万6千円とする。

### 分

- ▼令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 歳入歳出にそれぞれ2千479万7千円を追加し、予算総額を48億9千377万9千円とする。

### 分

- ▼令和4年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
- 歳入歳出にそれぞれ3億7千147万4千円を追加し、予算総額を118億676万9千円とする。

### 制定する条例 3件

- ▼行政不服審査会条例
- 個人情報保護に関する法律の改正等に伴い、行政不服審査会を設置する

### 例分

- ▼個人情報保護に関する法律施行条例
- 個人情報保護に関する法律の改正により、地方公共団体についても同法が適用されることとなったことに伴い、同法の施行に必要事項を定める。

### 分

- ▼情報公開・個人情報保護審議会条例
- 個人情報保護に関する法律の改正

8面に続く



# 区政を聞く 代表質問(要旨)

## 自由民主党議員団

区民の声をしっかりと聴き、区政に反映させていく取り組みを

### 令和5年度当初予算案

予算案の編成に当たり、区長はどのような点を重視し、重点施策と位置付けて編成したのか伺う。

答「DGSをさらに推進し、持続可能な葛飾を実現するための取り組みに予算を重点的に配分した。子育て・教育は、特に力を注ぐべき喫緊の課題として捉え、小中学校の給食費完全無償化のほか、出産応援給付金や英語教育の充実など子育て世帯への経済的な支援とともに、教育環境の整備を進める。健康づくり・福祉では、スマートフォンを活用したスポーツや介護予防の事業など、いつまでも健康に住み続けられる取り組みを進める。また、現行制度のほきまにある世帯などが抱える生活上の課題を包括的に受け止めるための取り組みのまるごと支援体制の強化を図る。災害対応では、災害拠点病院のBCP策定など、有事の際に迅速に対応できる災害に強い街づくりを進める。産業観光では、集客と集安にそれぞれの特徴を生かした観光拠点を整備し、新たな魅力の構築への取り組みを推進する。環境・街づくりでは、新発着貨物線の旅客化の検討や、環境

に配慮したエコ助成の拡充などを実施する。

用地特別会計に計上した用地取得は今後期待する効果と課題を明らかにし、区民に丁寧に説明していくべきと思うが、区の見解を伺う。



私学事業団総合運動場

答あらゆる年代の区民がスポーツに親しみ、日常生活の中に運動習慣を取り入れることができる環境づくりを推進するため、私学事業団総合運動場の敷地などを現状のまま取得し、当面、区民の利用に供する。サッカースタジアムの整備はスポーツ振興にとどまらず、地域経済を大きく活性化させることにも、大規模避難施設としての防災面や屋上緑化、太陽光発電などの環境面からも大きな効果をもたらす可能性がある。今後、

## かつしか区民連合

持続可能な自治体財政運営とアカデミー構想の創設を

令和5年度当初予算案と持続可能な自治体財政運営

問基金高を確保することについての区長の認識を伺う。

答積立基金は、経済変動に伴う財源不足や災害対応、公共施設の将来的な

整備や更新などに備えて計画的に積み立てている。今後も公共施設の更新需要や突発的な災害対応などに備え、積極的に各基金への積み立てを行い、計画的に基金高を確保していくことで財政基盤の強化を図っていく。他の質問項目 財政調整基金高の確保 など

### 環境施策の推進

問ZEV化を図った庁用車は、できる限り共用化を図るよう一括して車両を管理し、有効活用していく必要があると考えるが、区の見解を伺う。

答庁用車をより有効に活用していくためには、一括して車両を管理し共用化するのにも、点検整備などのメンテナンスも迅速に対応する必要がある。そのため、これまでの導入方法や管理方法を検証し、車両の総合管理を含めたリース契約を検討するなど、より効率的な運用方法を考える必要がある。

## 区政を聞く

## 自由民主党議員団

区民生活や区内経済の向上に向け地域の実情に即した対策を

区内産業の現状に鑑みた契約制度のあり方

問区内産業支援策として、現在の公契約条例を理念条例から脱却し、実効性のあるものに歩みを進めていくべきかと思うが、区長の見解を伺う。

答他の自治体では、公契約条例に基づき、公契約における最低賃金を定めている事例もある。こうした先進事例を参考に、関係者の意見を伺いながら、労働者、事業者、区民にとって最も良い取り組みを実施していく。他の質問項目 業務委託の最低制限価格制度の対象拡大 など

私学事業団総合運動場の敷地を活用

交通環境や騒音対策の課題について、地域住民に丁寧に説明し、意見を伺いながら解決を図り、区議会、地域住民と一体となって検討を進め、地域の誇りとなるサッカースタジアムを整備していきたいと考えている。

他の質問項目 予算案の特徴 など

### まるごと生活支援プロジェクト

問プロジェクトの目的と令和5年度の取り組み内容を伺う。また、今後の展望について、区長の認識を伺う。

答高齢・障害・子ども・生活困難などの既存の支援の枠組みを越えて、複合的な課題を抱える世帯について、継続的な支援を行う体制を整備していくことで、令和5年5月以降のまるごと相談窓口を開設する。今後の展望としては、区民がどの窓口にも相談しても包括的な支援が受けられるように全庁を挙げて進めていく。他の質問項目 職員の人材育成 など

### 子育て支援策の推進

問子育ての充実だけでなく、子どもを産むことそのものを支え、安心して出産できる環境を一層つくっていただきたい。区長の見解を伺う。

答区独自の産産後支援給付金の支給など、より経済的な支援を行うとともに、さまざまな不安に寄り添い、支援していくため、妊娠時のゆりかご面接を考えを伺う。

### サッカースタジアムの建設に向けて

問私学事業団総合運動場の敷地を活用することについて、先月の総務委員会への庶務報告後、新小岩地域のまちづくり協議会や同運動場に隣接する自治町会に説明したところである。サッカースタジアムは、騒音や交通環境をはじめ地域住民の生活に大きな影響を与える可能性があるため、現時点では具体的なスケジュールなど

どうか、事業者に対しては、求職者の目に留まるような求人方法をアドバイスしているほか、多業種での合同面接を実施するなど、さまざまな形で支援を行っている。しかし、事業者が求める人材と求職者の間では、資格面や経験差など乖離が求職者に対する応募が少ない状況が続いていると認識している。このことから、引き続きハローワークと連携しながら、求人・求職活動の支援に取り組んでいく。

他の質問項目 伝統産業におけるアカデミーの創設 など

### 私学事業団総合運動場の敷地取得

問サッカースタジアム建設については、地域や区民側としては、街づくりの議論はほとんどなされていない状況があり、今後、丁寧に傾聴し、意見をとり入れながら対応すべきと考えるが、区の課題認識と今後の進め方の



私学事業団総合運動場

## 一般質問(要旨)

## 4面まで続きます

したサッカースタジアムの整備 地域経済等にもたらす効果を考えること、なるべく早期にスタジアムが建設できるよう検討を進めていくべきと考えるが、区長の見解を伺う。

答現時点では具体的なスケジュールは示せないが、運動場の施設を区の体育施設に位置付けて区民にご利用いただきながら、並行して参考となるスタジアムや建設に携わった自治体を視察して課題を整理するなど、建設に向けた検討を行っている。他の質問項目 スタジアムの区民利用 など

### 亀有地域のまちづくり

問亀有地域観光拠点施設整備の現在の状況と、今後の展望について伺う。

答本年1月に基本設計に係る住民説明会を開催した。令和5年度から6年度にかけて、建築工事及び展示物制作

をはじめとした取り組みを継続し、切れ目のない支援につなげていく。今後も、他自治体に先駆けた革新的な取り組みにチャレンジしていく。

他の質問項目 子育て支援策の現状と課題認識 など

### 今後の感染症対策

問新型コロナウイルス感染症の対策関連経費について、令和5年度当初予算案の編成において、どのような考え方をもちて編成されたのか伺う。

答重症化リスクが高い高齢者などへ必要な医療体制を継続しつつ、感染拡大時には、機動的に対応できる体制を維持する必要があると認識しており、当面必要な四半期分の感染症対策の関連経費を計上した。他の質問項目 感染症対策用品などの準備 など

### 犯罪被害を受けた人への支援

問相談窓口の設置をはじめ、各種支援策を設けるなど、被害者への支援を行う条例の制定を検討すべきと思うが、区長の認識を伺う。

答区民にとって安全・安心して暮らしていく地域社会を築いていくためには、犯罪の被害を受けた方が一日も早く平穏な生活を取り戻すことができるよう、東京都や警察などとの関係機関と連携して支援することが重要である。本区に寄せられる相談や他自治体の状況などを踏まえ、被害者に寄り添った支援の在り方を具体化する条例の制定を検討していく。他の質問項目 現在の支援策 など

### 葛飾区議会公明党

問区民生活を支える予算の執行と子ども優先社会の構築を

### 令和5年度当初予算案

問令和5年度当初予算案は、歳入面では、どのような見通しを持って、また、歳出面では、どのような施策に

### 日本共産党葛飾区議会議員団

問史上最高額の予算なのに区民の願いに寄り添っていない

### 2023年度予算

問新型コロナウイルス対策については、必要な場合、議会閉会中でも臨時会で対応し、補正予算の速やかな編成が必要かと思うがどうか。

答感染状況を注視し、時機を逸することなく必要な補正予算案を編成していきたいと考えている。問子育てするなら葛飾区というなら、2歳までの保育料無償化は検討すべき課題だと思いませんか。

答国や都の動向も注視しつつ、区独自の子育て支援策の充実を図り、子育て世帯に対する切れ目のない支援を引き続き実施していく。問物価高騰緊急対策支援金などについて、4月から新たな電気・ガス代の値上げが発表されている。今から、

力を入れて予算編成されたのか伺う。答歳入面では、特別区交付金が原資となる市町村民税法人分の堅調な推移に加え、児童相談所設置に伴う関連事務に係る加算などの増を見込んでしていることから、特別区税や地方消費税交付金などを合わせた一般財源全体でも増額を見込んでいる。歳出面では、子育て支援・教育環境の一層の充実を図ることが喫緊の課題と考え、子育て世帯への経済的支援の充実、子どもを育てやすい環境の整備、教育環境の整備を進め、区独自の子育て支援策を推し進めていく。他の質問項目 感染症対策 など

問本区における少子化対策への取り組みと、その考え方を示されたい。

答多くの方に住んでみたいと思っていただける施策を展開して、子育て世代の流入促進と年少人口の増加を図ることが社会に果たしていかないと考えている。問子どもの幸せを最優先するまちづくり

問公共施設のあり方と公共用地の有効活用

問将来創出されることが想定される学校用地について、どのような方針で活用するのか、区の見解を伺う。

答学校統合などにより創出される大規模な土地は、災害時の葛飾の安全を守るために大変重要であることを考慮しながら、教育目的として利用することを基本としつつ、地域の行政需要も踏まえ、活用について検討していきたい。他の質問項目 立石駅周辺の公共施設再編 など

### 私学事業団総合運動場の敷地取得

問私学事業団総合運動場の取得に向けた財源対策について伺う。

答令和5年度当初予算案で、用地特別会計による予算を新たに計上しており、財源の大部分は、特別区債を発行し確保することとしている。今後については、都市計画公園として都市計画決定した後に一般会計で買い戻すこととしている。その財源については、国庫支出金のほか、都市計画交付金を予定している。さらに都道府県調整制度において、都市計画交付金の対象となった事業の区負担分については、用地特別会計で発行した特別区債の利子分を含め、その後、4年間にわたり特別区交付金の対象となるため、実質、区の負担は限りなくなくなる。他の質問項目 地域経済効果 など



給食を食べている子どもたち

問恒久的な学校給食費無償化の実現に

### 私学事業団総合運動場の敷地取得

問国民健康保険料の値上げについて、物価高騰で区民が大変な時に大幅値上げは到底認められない。特別区長は、到底底意図されない。特別区長として、都の財政支出を強く求めたいかと思うがどうか。

答特別区長は、東京都知事に対して、東京都独自に必要な財源措置を特例的に講じることを強く要望した。今後、都の動向を注視していく。他の質問項目 区役所移転 など

### 私学事業団総合運動場敷地の取得

問2月1日に、議会への正式な説明とは異なる協定を私学事業団と締結したことに、手続き上の瑕疵があると指摘しなくてはならない。区民議会に説明もせずに協定を締結するのはあまりに乱暴ではないか。

答1月30日に調整後の協定案と総務委員会庶務報告からの主な変更点について全議員に情報提供した上で、2月1日に私学事業団と協定を締結したと認識している。他の質問項目 社会教育施設の充実 など



私学事業団総合運動場 (日本私立学校振興・共済事業団ホームページより)

地域と十分に協議を重ねる必要があるとされている。

問子どもを産み育てやすい環境づくり 問東京かつしか赤十字母子医療センターとの連携協働を、庁内でもしっかりと連携しながら一層深めていくべきかと思うが、区の見解を伺う。



中学校で行った総合防災訓練の様子

問葛飾区教育の日に、部の中学校で行われている総合防災訓練を他の中学校にも広げていく必要があると考えるが、区の見解を伺う。

答一部の学校で実施している総合防災訓練は、学校が地域と協力して準備を進め、地域防災課の防災啓発コンテナなども活用しながら実施している。今後、新たに他の中学校が取り組むに当たっては、これまでの実践事例を参考に地域の実情に合わせ

### 子どもを産み育てやすい環境づくり

問生活上の困り事の包括的支援や子どもの権利擁護の体制構築を

### 葛飾区議会公明党

問くらしのまごころ支援 問区内部はまちづくり、地域のさまざまな主体が分野を越え連携・協働していくには、条例制定などを含め、条例で取り組みを推進する機運を



高める必要がある。区の見解を伺う。答：母帯のまるごと支援は、区と地域が一体となり取り組む課題であり、全ての人の健康と福祉を促進する姿勢を内外に示すことは重要である。課題を整理し、条例制定も検討する。

子どもの権利を守る仕組みづくり

問：本区は、本年10月に子どもの権利条例の制定を目指すとのことだが、制定する目的について伺う。

答：保護者、区民等の役割や責務、子どもに関する取り組みの方向性、救済の体制の整備といった内容を明確にし、地域全体で子どもの権利を擁護する体制を構築することである。

新金線の今後の展望

問：今後50年、100年先まで区民に親しまれ、喜んで利用される路線にしてほしいと思うが、区の考えを伺う。



新金線 試乗体験会(細田一丁目付近)

答：スポーツ事業、観光、その他、地域のニーズを踏まえた街づくり全体を盛り上げる取り組みを進めていく。

※他の質問項目 基金の活用 など  
他の質問項目 福祉施設におけるBCP策定支援

区民のための総合的な施設整備と特別支援教育の一層の充実を  
公共施設マネジメント  
問：どのように公共施設のマネジメントを進めていくと考えているのか。  
答：公共施設等経営基本方針に基づき、

施設の使われ方や施設状況のチェックを繰り返し、問題点や課題を抽出し改善策の実行につなげる。こうしたマネジメントサイクルを活用し、維持管理や利便性の向上など、適切な施設マネジメントを推進していく。

特別支援教育の取り組み

問：障害のある子どもの将来の自立と社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに的確に応じる指導が重要であると考えるが、区の見解を伺う。

答：各学校では、個別の教育支援計画や個別指導計画を作成し、支援に取り組んでいる。教育委員会は、学校が計画に基づいた指導内容の評価を適切に行い、学校と児童・生徒、保護者などが学習状況を共有し効果を高められるよう助言・指導を行っていく。

GX(グリーントランスフォーメーション)の取り組み

問：GXの取り組みの推進について伺う。答：関連法案や技術革新などの動向を注視し、再生可能エネルギーの導入などを進めるとともに、区民、事業者との連携を強化し取り組んでいく。

※他の質問項目 意識変革 など  
他の質問項目 AED(自動体外式除細動器)の設置促進

かつしか区民連合

専門性の高い公文書の記録化とソーシャルキャピタルの醸成を  
区の個人情報と公文書管理  
問：公文書管理条例の制定に向けての見通しを伺うとともに、専門家の関わりについて伺う。

答：公文書に関する規定の点検などを実施しており、令和5年度中にアーキビストなどの専門家からなる準備委員会を設置し、意見を伺い、庁内全体で調整しながら、令和6年度に条例を施行できるように進めている。

※他の質問項目 個人情報の取り扱い など

将来を見据えた立石のまちづくり

問：記録・記憶の継承のため、立石駅の図面や地区内の地図の保存、商店の看板や踏切の警報器などをモニタメントとして保存するなど検討してはどうか。



工事が進む立石駅前

答：立石駅の図面や地区内の地図などについては、関係部署の協力を得ながら、文化的価値や所有者の意向などを確認した上で、保存や活用について検討する。

※他の質問項目 バス路線 など

誰一人取り残さない「くらしのまるごと支援」体制

問：ケアラー支援やくらしのまるごと支援体制を位置付ける条例の制定を検討すべきと考えるがどうか。

答：くらしのまるごと支援事業を進める中で、課題を整理し、より効果的な事業となるよう検討を進めていく。

※他の質問項目 実効性のある多職種連携 など  
子どもの権利と子ども・子育て・若者支援体制

問：子どもの権利条例制定には、子どもなどの意見を十分に反映させるための取り組みを進め、条例制定後は子どもや子育て支援団体などと協働で子どもの権利保障のための会議などを設置すべきと考えるがいかがか。  
答：条例案の作成に当たり、子どもなどの

の意見を改めて聴取し、反映した上でまとめていきたいと考えている。また、各施策における子どもの権利の保障状況について把握し、検証を行う会議体の設置を検討していく。

誰一人取り残さない学びのための教育環境整備

問：開かれた学校を目指すために学校ごとに校則の検討状況をホームページなどで示すべきと考えるがいかがか。

答：各校長に対し、令和5年4月からホームページに校則を掲載するよう指示した。また、各学校に対し、児童・生徒や保護者の意見を踏まえて校則の点検や見直しを行うよう指導・助言を行っている。

読書推進計画の策定などに関する取り組み

問：子ども読書活動を推進するために子ども読書推進計画の策定などに取り組むべきと思うがいかがか。

答：改定を検討している葛飾区立図書館の基本的な考え方に子ども読書推進計画の要素も取り入れ、さらなる読書習慣の定着・推進につなげていく。

日本共産党葛飾区議会議員団

区民生活の不安を解消する区政運営を  
新型コロナウイルス感染症等の対策

問：新型コロナウイルス感染症に関する相談や後遺症についての相談窓口は継続、強化すべきと思うがどうか。  
答：5類感染症となった以降も後遺症相談を含めた受診相談窓口を継続する。

※他の質問項目 インフルエンザ予防接種 など  
若者への支援

問：本区の奨学金貸付制度を、思い切った給付型奨学金制度に転換すべきと思うがどうか。  
答：現時点では給付型奨学金制度への転換は考えていないが、国や都の動向

を注視していく。  
※他の質問項目 若者サポートステーションの開設 など

児童相談所

問：夜間の一時受け付けは委託となっているが、職員とすべきと思うがどうか。また、来所は原則電話予約となっているが、来所にも対応できる職員体制とすべきと思うがどうか。

答：職員が受け付けを行う考えや来所対応の窓口開設の想定はしていない。児童の利益確保のための業務は行う。

※他の質問項目 開設予定地 など

葛飾区学校適正規模等に関する方針

問：児童・生徒の言葉にすることができない、学校に行かない・行けない理由を丁寧に解きほぐしていく必要があると思うがどうか。

答：本人の希望や願いなども含め、本人に寄り添った支援を行えるよう学校に対し、指導・助言を行っていく。

※他の質問項目 統廃合計画 など

バス交通

問：循環バス10路線の検討等について、細田循環バスが3年間の試行となっているが、検討ばかりでは住民の足は確保できない。思い切った残り9路線の実証実験に踏み出すべきと思うがどうか。



運行停止中のバス停

答：今後もそれぞれの実情に合わせて、適切な時期に検討を行っていく。  
※他の質問項目 区内南北交通 など

無所属(※8)

実効性ある制度設計と将来を見据えた事業展開を  
公契約条例

問：公契約条例を実効性のあるものにするために、賃金条項を入れることを求める。現在の検討状況と本区の考えについて伺う。

答：本区では、さまざまな契約制度の改正を実施してきた。引き続き先行事例を研究し、関係者の意見を伺いつつ最も良い取り組みを実施していく。

※他の質問項目 障害者雇用など各種法律の理念実現を目指した条例

リリオ亀有リノベーション事業

問：2028年度以降、事業をどのようにしていくのか検討はされているのか。されれば、どのような検討がされ、意見が出ているか伺う。

答：来年度に向け、集客が見込める展示の充実や7階共用部のさらなる活用などについて協議を進めている。また、令和10年度以降の在り方は、取り組み効果などを踏まえ、関係機関と協議していく。



リリオ亀有

※他の質問項目 亀有駅周辺へのぎわいの創出などの検証内容と結果  
他の質問項目 生活困窮者支援と安定した住まいの確保、介護従事者の定着支援



# 令和5年度予算の概要

## 各会計予算

	金額	対前年度増減比
一般会計	2,230億7,000万円	5.2%
国民健康保険事業特別会計	488億6,000万円	2.5%
後期高齢者医療事業特別会計	119億9,500万円	5.5%
介護保険事業特別会計	438億1,800万円	3.0%
用地特別会計	350億100万円	皆増
駐車場事業特別会計	6億8,250万円	11.4%
合計	3,634億2,650万円	15.7%

## 区民一人当たりの予算額（一般会計）

災害対策や地域活動、文化振興などに	44,439円
清掃事業や環境対策に	16,915円
高齢社会、健康づくり等、福祉と衛生に	201,939円
中小企業に対する融資など産業経済に	11,674円
道路・公園整備やまちづくりに	49,324円
生涯学習の支援や小中学校の運営などに	56,755円
常勤職員の給料等に	53,464円
特別区債の償還などに	2,669円
国民健康保険・介護保険事業などの繰出しに	41,479円
合計	478,658円

人口は464,175人（令和5年1月1日現在）から算出し、合計には、予備費等が含まれていません。

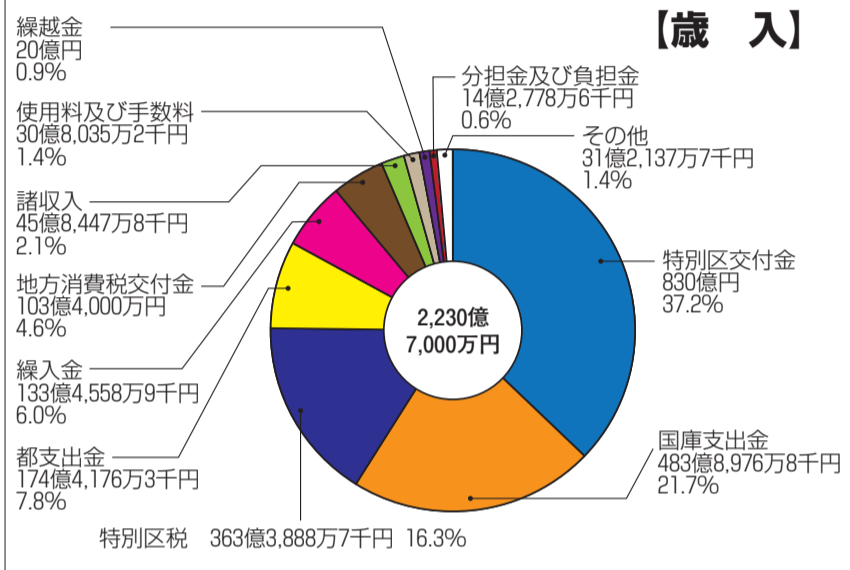
2月15日の本会議において、令和5年度各会計予算案6件を審査するために、39名の議員で構成する予算審査特別委員会が設置されました。予算案は、3月3日の総括質疑の後、各分科会で審査を行い、その後、予算審査特別委員会において各会計予算の採決を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、3月29日の本会議において可決されました。

## 予算審査特別委員会

## 令和5年度予算を審査

# 一般会計

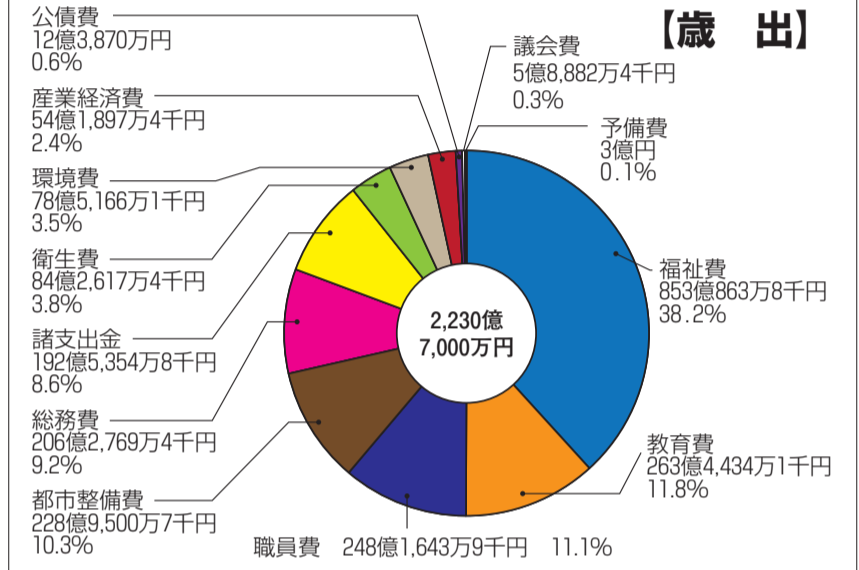
### 【歳入】



※その他は地方譲与税など

※千円未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。比率は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで表示しているため、合計が100とならない場合があります。

### 【歳出】



## 令和5年度予算に対する各会派の意見

この面から7面まで、令和5年度予算に対する各会派の意見を掲載しました。

### 自由民主党議員団

夢と誇りあるふるさと葛飾の実現に向けて

総務費では、立石地域公共施設再編について、現庁舎敷地、隣接する小中学校の改築、公園課の土地等を活用する検討を望む。区の調査が民間に遅れをとり、契約締結に結びつかない状況を生むことがないようスピード感を持って調査を進めていただきたい。これから全国で同時に開始される大規模な標準システム移行の時期を迎え、計画的に各部署が連携して、作業に取り組んでいただきたい。区民費では、区民の安全・安心のために犯罪を未然に防ぎ、凶悪事件を起こさせないための具体的な対策を強く要望する。

産業経済費では、水元公園レンタルポット事業費助成について、水元公園の魅力を生かした安定事業への成長を望む。福祉費では、産後ケアが必要とする全ての方に手厚く届くよう、利便性の高い支援を強く要望する。成年後見制度や地域福祉権利擁護事業等について周知活動と区民が相談・利用しやすくなるよう働き掛けを望む。重症心身障害児者へのレスパイト活用について周知促進を望む。福祉施設等への抗原定性検査キット配布事業については、5類変更後も丁寧な対応を求める。障害者就労支援は、就労相談のみならず、就労後も職場訪問により意見交換や新たな就労発掘に尽力いただきたい。区内養護老人ホームの有効活用を要望する。児童相談所と支援団体・企業等とが連携して、児童養護施設退所後のケアを充実してほしい。

衛生費では、子どもたちの将来に備え、若年層への歯科・眼科などの健康診査の推進を求む。環境費では、環境推進費について、事業の環境行動推進のために事業者向けのエコ助成を拡大し、物価高騰のありを受け持っている事業者に必要な助成や支援をしつつ、今後の流れを踏まえ

て環境面から事業者を支えるよう望む。清掃費については、町会などによる古布の集団回収は、地域住民への費用対効果も高いため周知に注力するよう望む。都市整備費では、都市整備管理費について、循環バス路線検討業務委託費は、利用する区民の生活を念頭に置きながら路線の検討を進めるよう望む。無電柱化路線の防犯カメラの設置は、各課が連携を図り区街路灯へ設置できるような望む。公園費については、新宿交通公園が地域の魅力向上となるよう改修を望む。

### 葛飾区議会公明党

子育て支援・教育環境の充実と区民の生活を守る施策の前進を

令和5年度当初予算では、学校給食費完全無償化をはじめとし、子育て支援・教育環境の充実を図ることを優先した編成がされていることを評価する。総務費では、バリアフリートイレと男性用個室トイレへのサニタリーボックスの設置拡充と周知を望む。個別避難計画の実効性のある作成を求めるとともに、避難行動要支援者を手助けする方の保険制度の創設を求める。犯罪防止の観点から防犯カメラ、補助錠等の防犯設備費用の助成制度の導入を求

める。マイナンバーカードについては早急に対応できるよう窓口を拡大して交付する仕組みを構築するよう求める。産業経済費では、環境を意識した消費行動にポイントを付与する事業を創設した場合、デジタルプレミアム付商品券事業と関連して行うことを要望する。川基跡地活用イベントは学生に対して活用する方法も要望する。

福祉費では、障害者就労支援は利用者寄り添った継続支援、販路拡大の充実を望む。コロナ禍で賃金減少が見受けられるため、施策の早期検討・早期実施を求める。地域貢献活動をサポートするNPO設立に区独自のガイドブック作成を求める。くらしのまるごと相談窓口で精神的課題がある方の相談は保健所・保健センターとの連携強化を求める。幼児教育を推進する組織構築を求める。医療的ケア児の受け入れは職員間の情報共有と安全性・衛生面に十分配慮した環境整備を求める。

衛生費では、带状疱疹予防接種事業は都の補助事業の活用と接種希望者全員が無償で接種できるように事業内容の見直しを求める。若年がん患者の在宅療養支援事業の早期導入を求める。環境費では、V2HやEV充電器の増設や集合住宅への設置促進を求める。清掃施設の再編は地域説明会の開催やZEB Readyの認証を広く周知するよう求める。森永乳業東京工場跡地の建物解体は地域住民に対する丁寧な説明と、安全・安心な工事を望む。

都市整備費では、新金線旅客化事業の全線開通に向け、起点となる新小岩駅・金町駅の設置の在り方をしっかりと検討するよう望む。さらさら通りの整備はバリアフリーの快適な歩行空間の実現を求める。防災生活道路の整備は沿道の方への丁寧な説明を求める。都市計画マスタープランの地域勉強会における要望事項に対しては積極的な支援を行うよう望む。公園整備はインクルーシブ遊具の計画的な導入を求める。

教育費では、かつしかっ子就学前教育カリキュラムの推進を図り、実効性の高い幼児教育の取り組みを強く求め



かつしか区民連合

アフターコロナ社会に向けた事業運営の在り方を検証する年とせよ

る。ALITの拡大による英語教育は、子どもたちの英語力が着実に伸びる取り組みを求める。子どもたちの自己肯定感や人間関係に係るモデル調査は結果を分析し、いじめや不登校の未然防止に役立てるよう求める。不登校対策はICTの効果的な活用と関係者の適切な連携が図られるよう求める。特別支援教育はデジタル版MIMの活用拡大の効果と検証を行うことを求める。柴又地域の学校改築事業は子どもたちが最新の教育環境で学べることを最優先に考え、地域へ丁寧な説明を求める。5 特別会計は、おおむね了とする。

総務費 メンタルヘルス支援については復職率の向上、きめ細かな支援を求む。デジタル推進事業は区民サービス向上の観点から情報発信がしやすいLINEと連携させてさまざまなアプリと統合するよう求む。民間建築物耐震診断改修助成は昭和56年6月から平成12年築の建築物の構造評点1未満の場合、設計・改修助成の対象に加えることを求む。戸籍住民基本台帳費はコンビニ交付においても戸籍謄本等を交付できるようにサービスの拡充を求む。産業経済費 雇用就業マッチングは求人側の視点に立った支援を求む。亀有地域観光拠点は拠点周辺の歩道空間等課題解消の取り組みを求む。福祉費 家族介護者支援は窓口設置を高く評価。寄せられる声を基にさらなる拡充と具体的な事業展開を求む。高齢者の熱中症および低体温症対策は命を守る啓発等の工夫を求む。児童相談所は都との財調協議では人件費も含め措置されるよう交渉を求む。医療的ケア児の対応は、こねろ新小岩の活用と移動支援も含めたバス送迎を求む。低利用率の子育てひろばは活性化の工夫や転用の検討等を求む。待機児童解消は評価。今後は、空いている定員の工夫と0歳児・1歳児の受け入れ工夫を

日本共産党葛飾区議会議員団

予算案は「過去最大規模」だが区民に寄り添った予算になっていない

2023年度予算は、2231億円と過去最大規模となりました。18歳までの医療費無料化、区立小中学校の給食費の無償化など、区民運動とともに声が区政を動かしてきました。一方、物価高騰で苦しむ区民の暮らし、生業を支えるものにはなっていない。困難に直面している中小企業、小規模事業者への物価高騰緊急対策支援金は、1回限りではなく継続と拡充をすべきです。国民健康保険料は、一般財源から繰り入れを行い、大幅な引き上げはやめるべきです。学校適正規模等に関する方針によって、小中学校の統廃合を進めようとしています。一人一人の子どもたちに最善の環境を整えるのではなく、教育の効率化をしようとするもので、今ある問題の解決にはなりません。公立白鳥学童保育クラブ・憩い交流館、西亀有保育園の廃止は、公的責任の後退です。

無所属 (※1)

営利企業による株式会社保育園では、運営費に占める人件費比率が30%台から40%台という実態が明らかになりました。本来なら保育園の運営は、7割以上が人件費として、設定されているにもかかわらず、税金が、企業本部に流用されたり、株式の配当に充てられている。必要な人件費に使われていないことは、正すべきです。保育の質の向上のためにガイドラインを策定すべきです。

無所属 (※2)

区民に寄り添う区政の実現を目指して

無所属 (※3)

小さな改善の積み重ねが安心・安全な葛飾区の新時代を切り拓く

緊急物価高対策の提言

無所属 (※1)

子どもの声に耳を傾けようとしないうことが問題があります。来年度実施校を24校まで拡大する方針を打ち出しましたが、学校プールを廃止する水泳指導は転換すべきです。私学共済事業団の総合運動場の取得などは区民の意見を聞くべき

無所属 (※2)

まず、協定内容を変更したのに、議会に諮らないうちに協定を結んだことが問題です。スポーツ施設で最も高い要求は、グランド、プール、体育館などの運動施設です。運動場をせっかく取得するのに、取得する目的はスタジアムを造ることが、先にありきになっています。区内各地に運動施設を設置し、充実させる計画を進めるべきであり、区民のスポーツ振興に反することになります。しかも、スタジアム建設に500億円以上の多額の税金を投入することであり、区民の意見をよく聞くべきです。

無所属 (※3)

立石駅北口再開発を助けるための区庁舎移転計画も、区民合意がなく700億円を超える莫大な税金投入計画であり容認できません。

無所属 (※1)

以上のことから一般会計および国民健康保険事業特別会計・用地特別会計には反対しました。

無所属 (※2)

葛飾区民の平均世帯年収はついに足立区に抜かれ23区で最下位となりました。本年度予算において緊急性のないものはできる限り先送りにする。令和2年のコロナ禍において、千代田区では区民1人当たり12万円の現金給付を行った。品川区でも同様に中学生以下の区民には1人当たり5万円、中学生以上の区民には1人当たり3万円をしながら活力応援給付金として支給された。

無所属 (※1)

△化し、その予算を振り分けるべきだと考える。現行の物価高がこれからも続くことが想定されており、困窮する世帯がさらに増加すると思われる。それにより、高等学校や専門学校ならびに大学を中退せざるを得ない事態に陥る前に葛飾区行政は、独自の奨学金制度を創設し、無利子で授業料の立て替えを行う必要があると思う。足立区では貸与型だった大学生向けの奨学金制度を改め、今年度より世帯年収が80万円以下の世帯を対象とした給付型奨学金制度を創設することとした。

無所属 (※2)

3月10日に岸田首相が政府与党連絡会議で、物価高対策に予備費を活用する方針を示した。葛飾区も財政調整基金を取り崩し、物価高対策支援給付金の所得制限を定め、早急に給付すべきだと考える。

無所属 (※3)

今年度の一般会計予算は2千億円超と当初予算として過去最大規模である。安心・安全に暮らせる街づくりに向け、区民の皆さまから預かった貴重な財源を効果的・効率的に活用していただきたい。総務費 若い世代の防災意識の向上を図るとともに、女性視点の防災対策については女性の意見を避難所の運営に漏れなく取り入れるべく、各種セミナーなどを通じて意見をしっかりと吸い上げていただきたい。衛生費 子宮頸がん検診・予防接種経費について、今回9箇所ワクチンが新たに接種費用助成の対象となった。各ワクチンの効果の違いを分かりやすく伝えていくなど、情報提供の充実にも努め、より多くの方の健康寿命の延伸につなげていただきたい。都市整備費 新小岩駅周辺地区エリアマネジメント推進事業については、引き続き地域の声を丁寧に聴きながら検討を進めていただきたい。下町情緒や商店街のにぎわいは残しつつ、防災やマナー改善などの観点も含め、いかに再開発を進めていくのか、議論を尽くしていただきたい。先行する再開発ビル計画との調和も図りながら安心・安全な街づくりを進めていただきたい。また、新小岩駅周辺の自転車駐輪場整備計画について、新小岩駅は多くの自転車乗り入れをしております。

無所属 (※1)

学校外プールを活用した水泳指導はまともな検証がされていません。教員への負担の解決に背を向けていることも容認できません。30人近い子どもたちが、「楽しんで」「やりたくない」などと答えているにもかかわらず、子

無所属 (※2)

学校外プールを廃止をやめるべき



放置自転車も多い状況となっている。安全で快適に通行できる環境となるよう、今後の街づくりにより生かせる実のある整備計画になるよう要望する。

無所属 (※4)

退職者続出、経験者不足が顕著の児童相談所開設は延期すべき!!

私学事業団の総合運動場の取得について、サッカースタジアムありきで進んでいることに違和感を覚える。取得そのものについては異論がないが、区民の意見も聞きながら引き続き運動場としての活用方法も検討すべきである。区内サッカー競技場敷地選定検証報告書の入札について、5社が入札に参加し、4社が辞退、履行期間が1カ月しかないなど不自然であり、落札した様設計ありきではなかったのか疑わしい。令和5年度当初予算で私立保育所運営費助成は前年度より約2億3千万円増額し、誤支給の返還金にも充てることのできるの答弁だった。保育園はその収入のほとんどが補助金で、増額分は誤支給の返還金に充てられるのではないか。また一部の補助金は園の規模の大小にかかわらず一律に同額支給するのもおかしい。そして保育の質向上のために補助金を増額するのであれば、用途を限定し実績払いにすべきである。児童相談所は今年10月に開設予定だが特に一時保護所の人材面では不安が大きい。経験者が28人いるが実態は1、2年の経験者が大半で、14人が新卒採用では今後の運営に支障を来すのではないか。また課長、係長など要の人材が途中で退職する事例が続発しており、組織として体制を新たにすべきである。事故が起こってからでは遅く、10月開設ありきではなく、東京都が推進しているサテライト活用や開設の延期も視野に入れて考えるべきである。

無所属 (※5)

「住んでみたい区」の実現を目指して!

本区は、観光・スポーツ振興に力を割いており、さらに本区へ訪れた人の移住・定住につながるよう魅力ある街づくり施策の実現を願ひ、以下のとおり提言する。

総務費では、シルバー人材センターの充実、発展を望む。登録料を支払ったが仕事が少ない等、良い人材を多く抱えるシルバーが活用されないのは損失である。改善を期待する。ふるさと納税事業経費では参加希望事業者の窓口明確化を望む。災害対策費では、災害拠点病院大規模水害時業務継続計画策定業務支援委託費において、高砂、金町、柴又、新宿、水元に拠点病院がないため、地域差が出ないような対応が課題である。サッカー競技場建設において、経緯や今後の予定を含め説明会の実施を求む。水元公園レンタルポルト事業費助成については、水元公園の魅力向上に資するものと期待する。キッチンカー導入等の取り組みを運動していただきたい。教育総務費において、教員の不適切行為は許しがたく徹底した再発防止策を求む。小学校運営経費では通学路の安全性向上のため、防犯カメラ設置箇所の表示の視認性を高める取り組みを評価する。学校施設区内施設のトイレの使いやすく快適な改修を望む。防犯対策も必須である。動物虐待は凶悪な犯罪につながることは周知の事実であることを共通認識として引き続きの警戒を求む。

無所属 (※6)

当事者の声を生かし 区民サービスのさらなる充実を

次期「障害者施策推進計画」策定に当たり、障がい者を支える家族介護者の意向を積極的に取り入れ、ケアラー支援の視点も盛り込むことを求める。子どもの権利条約制定の際には、子どもの権利擁護に関して、調査・勧告・意見表明権、独立性が確保された第三者機関の設置を要望する。家事サポート・派遣事業の対象が多胎児養育家庭

だけでなく単胎児養育家庭に拡大されたいこと、サポート内容も家事サポートに加え、対応が可能な事業所において育児相談も実施されることを評価する。当事者の声を聞き、さらにニーズに合った事業になることを期待する。障がいのある人もない人も、ともに認め合い、ともに地域で暮らしていくために特別支援教育コーディネーターの役割が十分に発揮され、充実した副都心交流が実施されることを望む。不登校の子どもへの保護者への支援については、地域の団体や当事者で行われているピアサポートの会の情報なども得て、必要な人へ情報提供を行うなど支援の充実を要望する。給食費の完全無償化については、都立の特別支援学校に通う子どもたちについても検討を求む。自治体間格差により子どもたちへの支援に格差が生じないように、給食費の無償化については国へ働きかけていくことを要望する。新型コロナ、子宮頸がん他、ワクチンの接種にはメリットとデメリットがある。区民が自ら選択するための情報提供を要望する。

無所属 (※7)

新金線旅客化の全線開通と スタジアム付近への駅設置を

コロナ禍、電力・物価の高騰が続く中、かつしか産出応援給付金や区立小中学校給食費の完全無償化、くらしまこと支援体制の強化など、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせるために積極的な予算編成を行ったと評価する。総務費では、大規模水害時の避難行動の啓発、総合防災訓練実施等、災害対応力の強化を求める。進むデジタル化に対応できるよう地域活動のデジタル化支援を求める。産業経済費では、区内企業と東京理科大学、区が連携した共同開発プロジェクトに期待する。葛飾のものづくり周知のためクラウドファンディングの活用を求める。観光振興事業を進め、SNSを積極的に活用し観光スポーツ葛飾としての情報発信を求める。区外また外国人

観光客の誘客を求める。環境費では、区民には省エネ行動、事業者には環境に配慮した持続可能な企業運営ができるよう、かつしかエコ助成金制度の周知、利用促進を求める。都市整備費では、新金貨物線旅客化事業について、新小岩から金町までの全線開通を目指した検討を求める。現在の駅位置想定にはないが、私学事業団運動場の将来的なスタジアム建設を考え、新金線の駅をスタジアム付近に造ることを検討していただきたい。街づくり事業経費では、西新小岩五丁目地区において、建物不燃化促進に向け、防災街区整備計画の検討を進め、令和6年度に都市計画決定されることを望む。

無所属 (※8)

区民の安心・安全な暮らしを 求め、施策の優先順位を

リリオ亀有リノベーション事業の効果検証、2028年度以降の事業について早期の検討を求める。介護従事者の確保・定着への施策の検証と区独自の補助、国への国庫負担増額の要望を求める。羽田空港の飛行ルート変更に伴う影響について注視すること。バス交通充実事業の地域公共会議について区内の実情をより正確に把握し、公共交通施策に反映できるよう委員の選定・情報収集の工夫や見直しを継続的に行っていくよう求める。グリーンズローモビリティ実証運行について、住民への負担について慎重に検討する必要がある。駅前再開発事業については権利者の生活再建を第一にし、再開発ビルへの区財政で行っている後年度負担に対して、現状を検証し、今後の再開発事業・街づくり施策を検討することを求める。小中学校の給食費無償化について評価するが、本来は国費で行なうべき。小学校へのゲノム編集トマト苗の配布について、ゲノム編集食材は安全性への懸念があるため栽培・流通は避ける必要があると考える。わくわくチャレンジ広場経費の児童指導サポートの報償費引き上げを評価する。

学校外温水プールでの水泳指導方針による水元総合スポーツセンター温水プールの一般利用者への利用制限は、区の介護予防・健康づくり施策と矛盾する。私学事業団総合運動場の敷地取得について、サッカースタジアム建設は区の施策として優先順位は低い。

無所属 (※9)

中長期の計画を見据えた 区政運営を

3年余り続いているコロナ禍、加えて急激な物価高騰は、これまでになく人々の生活を圧迫し、苦しめている。まさに令和5年度は、青木区政が試される正念場である。一人一人の声を真摯に受け止め、中長期の計画を見据えた区政運営を期待する。令和5年度の予算編成は、公平かつ適正であり評価する。以下主要な項目について意見を述べさせていただく。今後の区政運営の一助になれば幸いである。総務費 防災・生活安全対策として、防災街づくりの推進、災害対策の強化と推進、防災活動等の強化は区民生活を守るためにも重要である。今後の取り組みに期待する。環境費 温室効果ガスの排出を削減する取り組み、および気温上昇に適應する取り組みを同時に推進することが地球温暖化対策をより高めるものである。福祉費 障害者自立支援のための基幹相談センターは、今後の障害者支援を実施する上で重要な事業である。この事業の周知と啓発に努めていただきたい。また障害者就労支援については、3年余り続いているコロナ禍により、各作業所で働く障害者の賃金の低下も聞いています。施設および障害者の賃金の支援を求めたい。次に本区の高齢者虐待ゼロを目指しての取り組みを要望する。衛生費 禁煙外来対策は評価する。加えて禁煙場所も検当すべきである。教育費 特別支援教育の発達障害支援教育は期待する。他評価する。

予算審査特別委員会 委員長報告(要旨)

予算審査特別委員会は、令和5年度各会計予算について審査を行うために、2月15日の本会議において、39名の議員を構成委員として設置されました。当委員会は、詳細な審査を行うために、第1から第4までの四つの分科会を設置しました。

各分科会の審査事項は、第1分科会が一般会計予算のうち、議会費、総務費、産業経済費および職員費を、第2分科会が福祉費および衛生費を、第3分科会が環境費および都市整備費を、第4分科会が教育費、公債費、諸支出金、予備費並びに各特別会計予算を所管しました。

3月3日の委員会では、総括質疑を実施し、7名の委員から区政運営全般について、多角的かつ大局的な観点に立つて質疑が交わされました。

また、各分科会を3月6日から9日までそれぞれ1日ずつ開催し、所管事項の審査を行った結果、各分科会長等から審査が終了した旨の報告書が委員長あて提出されたので、当委員会は、3月13日に各分科会長から審査経過および各会派からの意見の報告を受けました。その上で、付託議案6件について順次採決を行い、「令和5年度葛飾区一般会計予算」、「令和5年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算」、「令和5年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計予算」、「令和5年度葛飾区介護保険事業特別会計予算」、「令和5年度葛飾区用地特別会計予算」、「令和5年度葛飾区駐車場事業特別会計予算」は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。



# 次の定例会は6月開催予定です

## 可決された議案

議案名下の○は意見の分かれた議案  
(各会派の賛否は下欄参照)

### 1面下段からの続き

を踏まえ、情報公開・個人情報保護審議会を設置する。

#### 一部を改正する条例 25件

##### ▼情報公開条例

個人情報の保護に関する法律の改正を踏まえ、所要の改正をする。

##### ▼職員定数条例

事務事業の再構築及び執行体制の見直しに伴い、職員の定数を改める。

##### ▼区議会等の求めにより出頭する者等の費用弁償に関する条例

費用弁償を支給する参考人等の範囲に情報公開・個人情報保護審議会条例及び行政不服審査会条例の規定に基づき出頭する者を追加する。

▼職員の特殊勤務手当に関する条例  
児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をする。

▼区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例  
公務災害補償の補償基礎額を改める。

##### ▼事務手数料条例

規則の改正を踏まえ、低炭素建築物新築等計画及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定の申請等に関する事務手数料に係る規定を改める。

##### ▼災害対策条例

個人情報の保護に関する条例の廃止を踏まえ、避難行動要支援者名簿に記載し、又は記録された情報の警察等へ

## 永年在職議員を表彰

葛飾区議会では、今定例会初日(2月15日)の本会議において、25年以上の永きにわたり区議会議員として区政伸展に貢献された功績をたたえ、次の1名を表彰しました。

中村 しんご 議員

の提供について定める。

#### ▼地域コミュニティ施設条例

立石地区センターの機能を立石地区センター別館に移転し、立石地区センター別館を立石地区センターとするほか、所要の改正をする。

#### ▼印鑑条例

法律の改正を踏まえ、移動端末設備利用証明用電子証明書を利用して多機能端末機により印鑑登録証明書の交付を受けることができる旨を定める。

#### ▼障害者福祉センター条例

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の改正に伴い、規定の整備をする。

#### ▼子ども・子育て会議条例

子ども・子育て支援法の改正に伴い、規定の整備をする。

#### ▼子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例

子ども・子育て支援法の改正に伴い、規定の整備をする。

#### ▼児童館条例

白鳥児童館の位置を改める。

#### ▼学童保育クラブ条例

白鳥学童保育クラブを廃止する。

#### ▼保育所の設置等に関する条例

西亀有保育園を廃止するほか、所要の改正をする。

#### ▼地区計画及び防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

新小岩駅南口地区地区計画の変更に伴い、所要の改正をする。

#### ▼区営住宅条例

東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、使用者の資格を改める。

#### ▼シルバークリア住宅条例

東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、使用者の資格を改める。

#### ▼コミュニケーション住宅条例

東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、使用者の資格を改める。

#### ▼区民住宅条例

東京都パートナーシップ宣誓制度の新設を踏まえ、使用者の資格を改める。

#### ▼特別区道における道路構造の技術的基準に関する条例

道路構造令の改正を踏まえ、所要の改正をする。

#### ▼特別区道における移動等円滑化の基準に関する条例

法律等の改正を踏まえ、旅客特定車両停留施設の構造について定める。

#### ▼区立学校設置に関する条例

高砂中学校の位置を改めるほか、所要の改正をする。

#### ▼郷土と天文の博物館条例

博物館法の改正に伴い、規定の整備をする。

#### ▼国民健康保険条例

出産育児一時金の支給額を引き上げるほか、所要の改正をする。

#### 契約 7件

##### ▼清掃事務所建築工事請負

##### ▼水元小学校建築工事請負

##### ▼道上小学校建築工事請負

##### ▼清掃事務所奥戸分室等解体工事請負の変更

##### ▼東金町一丁目西地区市街地再開発事業に係る自転車駐車場用地及び建物の買入れ

##### ▼西小菅小学校外構整備工事請負

##### ▼新小岩地域活動センター外構整備その他工事請負

#### その他 1件

##### ▼観光文化センター等の指定管理者の指定

#### 【議員提出議案 6件】

#### 制定する条例 1件

##### ▼区議会の個人情報の保護に関する条例

個人情報の保護に関する法律の改正等に伴い、議会における個人情報の適正な取り扱いに関し必要な事項を定める。

#### 制定する規程 1件

##### ▼区議会の個人情報の保護に関する条例施行規程

区議会の個人情報の保護に関する条例の制定に伴い、同条例の施行に関し必要な事項を定める。

## 一部を改正する規程 1件

▼区議会が管理する情報の公開に関する規程

情報公開条例の改正に伴い、第三者に対する意見提出の機会を付与する際に通知する事項を定めるほか、所要の改正をする。

#### 意見書 3件

##### ▼意見書の要旨は1面に掲載

##### ▼新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求める意見書

##### ▼地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書

▼認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書

## 結果の出た請願

請願名下の○は意見の分かれた請願  
(各会派の賛否は左欄参照)

### 不採択 4件

##### ▼水元温水プール利用に関する請願

##### ▼SDGsを基本にした推進条例に関する請願

##### ▼保育所における保育の質向上を求める請願

##### ▼水元小学校への室内プール整備に関する請願

##### ▼おわびと訂正

令和4年第4回定例会号(令和5年1月25日号)8面に掲載いたしました

## お知らせ

令和4年第4回定例会号(令和5年1月25日号)8面に掲載いたしました

### 意見の分かれた案件

(○賛成、×反対、一欠席)

件名	会派名 ( )内は会派所属議員数										議決結果			
	自民(12)	公明(8)	区民(7)	共産(4)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)	無※4(1)	無※5(1)	無※6(1)		無※7(1)	無※8(1)	無※9(1)
予算	令和5年度葛飾区一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度葛飾区用地特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度葛飾区駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和4年度葛飾区一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例	葛飾区個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	葛飾区情報公開・個人情報保護審議会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区情報公開条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区災害対策条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区地域コミュニティ施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区学童保育クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区保育所の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
葛飾区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
契約	葛飾区立水元小学校建築工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	葛飾区立道上小学校建築工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	水元温水プール利用に関する請願	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	SDGsを基本にした推進条例に関する請願	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	
	保育所における保育の質向上を求める請願	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	
	水元小学校への室内プール整備に関する請願	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	
意見書	地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

### 区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします(令和5年3月29日現在)

会派名	構成議員名				会派名	構成議員名			
	秋本とよえ	秋家聡明	安西まさのぶ	池田ひさよし		無所属(※1)	おおにし順子	無所属(※2)	小川ゆうた
自由民主党議員団	伊藤よしのり	梅沢とよかず	大森ゆきこ	工藤きくじ	無所属(※3)	きょうづか理香子	無所属(※4)	小林ひとし	
	齊藤大介	高木信明	筒井たかひさ	峯岸良至					
	岩田よしかず	牛山正	江口ひさみ	小山たつや					
葛飾区議会公明党	清水こういち	下山しんいち	細木まこと	山本ひろみ	無所属(※5)	つたえりな	無所属(※6)	沼田たか子	
	うてな英明	大高拓	門脇翔平	かわごえ誠一					
かつしか区民連合	中村けいこ	夏目佳代子	米山真吾	中村しんご	無所属(※7)	舟坂とも	無所属(※8)	みずま雪絵	
	片岡ちとせ	木村ひでこ	三小田准一	無所属(※9)					むらまつ勝康

お知らせの「議員運営委員会」は「議会運営委員会」の誤りでした。おわびして訂正させていただきます。

## 次の「かつしか区議会だより」は7月発行予定です